

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、前日のレアル安の流れを引き継ぎ、取引開始直後からレアル売りが加速。4. 10台に易々と到達すると、その後も勢いは衰えず、4. 15台手前まで急落。米大手格付け会社S&PについてFitchが格下げを実施する(昨日予定されていたトシビニ中銀総裁との面談で、格下げを通告する)との噂がマーケットに観測されたことも背景にあった模様。レアルが独歩安の様相を呈す中、中銀は急遽、追加介入の実施をアナウンス。通貨スワップを利用した為替介入プログラムについては、現在既存残高のロールオーバーのみを行っており、新規入札は3月31日に終了していたが、プログラムを打ち切って以降では初めてとなる通貨スワップの追加的な売却入札(2万枚)を発動すると共に、買い戻し条件付きのドル売り介入(20億ドル)を実施。しかし、マーケットの動搖は収束せず、介入効果も一時的なものに留まると、引けにかけて再びレアル売りが優勢となり、4. 17台後半で取引を終えた。

レアル相場は財政悪化懸念を背景に連日最安値を更新する状況が続いている。急激なレアル安の動きを抑制させるため、中銀は再び介入姿勢を強めたものの、マーケットの変動があまりに高く、期待された効果を得ることはできていない。

マーケットデータ

Indicator	Unit	9月22日	9月23日	前日比	8月21日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	4,0503	+0,1280	3,4998	+0,6785
	対円	JPY	29,67	-0,88	34,87	-6,08
	対ユーロ	BRL	4,5060	+0,1658	3,9874	+0,6844
円	対ドル	JPY	120,15	+0,1300	122,04	-1,7600
	対ユーロ	JPY	133,60	+0,94	138,93	-4,39
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	46.265	45.340	-925	45.720	-380
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フォルトスワップ [°])	bps	459,5	475,9	+16,4	329,7	+146,2
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	16,25	16,84	+0,59	14,00	+2,84
DI Future Oct16 (金利先物)	%	15,69	16,27	+0,58	14,01	+2,26
3 Months US Dollar Libor	%	0,327	0,327	+0,000	0,329	-0,002
CRB Index (国際商品指数)	Index	194,8	192,4	-2,4	191,3	+1,1

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

